

事務事業名 ブロック塀等撤去費補助事業

出力日：令和06年03月18日

キーコード：1872

施策：	07	防災・減災対策の推進	財務コード	01070401-07-429
基本事業：	99	施策の総合推進	担当部	建設部
基本事業の 成果指標			担当課	都市計画課
			担当係	計画担当



事務事業が貢献すべき成果

計画年度	令和01年度 ~	新規・継続	継続	会計区分		実施計画
1. 対象（誰、何に対して事業を行うのか）		2. 手段（事務事業の内容、やり方、手順）				
危険ブロック塀等を撤去する所有者または管理者		市民が危険ブロック塀等を撤去する際に「筑紫野市ブロック塀等撤去費補助金交付要綱」に基づき、撤去費用の一部を補助するもの。 【補助の対象となる塀等】 ・道路に面し、道路からの高さが1メートル以上のもの ・診断により危険であると判定されたもの 【申請手続き】 補助金交付申請 受付 現地調査 補助金交付決定通知 補助金交付請求 完了検査 補助金交付 【補助金の額】 、のいずれか少ない額（上限160,000円） 撤去するブロック塀の長さm×8,000円 補助対象工事費用の3分の2				
3. 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）						
道路に面する危険なブロック塀等を撤去することで、震災時におけるブロック塀等の倒壊による被害を防止し、避難経路の確保を図る。						

4. 成果（簡易評価は未記入）								
成果指標名称	単位	03年度	04年度	05年度	06年度	07年度	08年度	目標
		実績	実績	当初	要求	計画	計画	
補助金交付申請件数（件）	件	3	6	4	7			

5. コスト								
事業費	計	千円	323	499	640	1,120		
	国	千円	161	249	320	560		
	県	千円	81	124	160	280		
	地方債	千円			0	0		
	その他	千円			0	0		
	一般	千円	81	126	160	280		
正職員人工数	人工	1	0.8	1	1			
正職員人件費	千円	7,921	6,182	7,815				
トータルコスト(事業費+正職員人件費)	千円	8,244	6,681	8,455	1,120			

6. 成果状況及びコメント（簡易評価は未記入）								
あがっている	【状況】実績：令和元年度 2件（延長23m）、令和2年度 4件（延長52m）、令和3年度 3件（延長44m）、令和4年度 6件（延長79m）							
どちらかといえばあがっている	【分析】市内に点在する危険なブロック塀等の撤去が課題となっているが、広報や空き家相談会、防災研修などによる周知に伴い、実績が増えている。							
あがっていない（停滞・低下）								

7. 評価及びコメント（簡易評価は未記入）								
対象動向	維持	類似事業	なし					
手段効率化余地	なし	コスト削減余地	なし					
公的関与	妥当性がある	受益者負担	余地なし					
上位貢献度	基礎的事務事業	業務推進課題	なし					
成果向上余地	大きい							

8. 改善改革案（簡易評価は必要な場合のみ記入）				改善方向性	維持	見直し	廃止	事業終了
改革案/期待する成果/必要性/推進スケジュール/必要な費用（維持/事業終了の場合は記入する必要なし）								

R4内部評価の指摘により、撤去費補助の対象となる危険ブロックの調査等を行うとともに、更なる周知を行う必要がある。	
--	--

事業開始背景及び現在の環境変化（市民・議会等の要望）	備考・特記事項 or 進行管理欄
地震等によるブロック塀倒壊が全国的に問題となっており、危険なブロック塀等の撤去を目的として、撤去費用の一部を国、県、市において補助するもの。 （平成30年6月18日に発生した大阪府北部を震源とする地震 平成31年4月事業開始）	